

# 大手前だより

## 金蘭会 — 現会員と未来の会員のために —

■一般財団法人へ移行..... 1	■母校支援事業(文化行事・国際交流事業)..... 4	■金蘭会ホールご案内..... 8	■学年会だより..... 12
■会長ご挨拶..... 2	■リレー・フォー・ライフ..... 5	■金蘭会会則..... 10	■支部この1年..... 14
■校長ご挨拶..... 2	■会務報告書・金蘭会組織..... 6	■国際グリン賞・金蘭会推薦クルーズ..... 10	■会員からのお便り..... 15
■母校便り・母校の現状..... 3	■予算・決算報告書..... 7	■各委員会(IT,名簿,母校支援,行事)..... 11	■会費納入・サポート・事務届案内..... 16



英国ヘンクライス校からの訪問(大阪植見学)

総会制度を廃止しました。これにより、財団法人金蘭会は、公益事業の推進を目的と

## 財団法人金蘭会の改革

明治二十四年八月に設立された金蘭会は、昭和十四年に法人組織化し財団法人として、女子教育事業の援助、教育研修事業への助成、金蘭会館の運営などを行ってきました。

**平成八年の改革** しかし、平成八年、財団法人金蘭会は、同窓会金蘭会と渾然一体となつて運営されていることから、大阪府教育委員会のご指導のもと、両者を明確に分離することとなり、寄附行為(基本規程)を変更して、児童文学に対する助成(国際グリン賞の贈呈)を事業の一つであること



国際グリン賞の贈呈式(平成23年12月)

を明記するとともに、会員制度、総会制度を廃止しました。これにより、財団法人金蘭会は、公益事業の推進を目的とする

「私どもは、昨年度まで、国際グリン賞への助成として毎年、財団法人金蘭会から五〇万円、同窓会金蘭会から五〇万円、合計一〇〇万円を支出してきました。今年度は財団からのみ一〇〇万円を支出します。単

その最大のポイントとは、「財団の持っている一般正味財産(約九五〇〇万円)を何年かけてでも公益目的(不特定多数者の利益の増進に寄与するもの)にすべて支出するよう計画(公益目的支出計画)を立て、届け出て認可を受

する公益財団法人として新たに認められるようになりました。

さらにこのたび、国の方針により本年十一月末までに公益法人制度の抜本的な改革が行われることになり、財団法人金蘭会は、新しい制度である一般財団法人金蘭会として定款(基本規程)を改正し、認可申請を行うこととなりました。

# 一般財団法人へ移行

国の公益法人制度抜本改革の方針を受けて、財団法人金蘭会は、本年十一月末までに一般財団法人へ移行することになりました。

### 今後の課題

そこで、この期間を短縮するためにも、ほかに財団が支出すべき有力な公益目的がないかの検討も必要になってきます。たとえば、母校生徒への奨学金の支給、母校の国際交流事業への支援などが考えられます。後者は現在、同窓会金蘭会が支援しています。これらの新たな公益目的支出の検討は今後の大きな課題となっています。

また、一般正味財産が、公益目的支出などさまざまな支出により無くなつてしまったとき、法律上、財団は消滅するというようになりますので、そのような事態にどのように対処すべきか、今後の長期的な課題となります。

なお現在、財団の収入は一般正味財産を運用した国債や銀行預金の利息収入のみであります。これでは、低金利時代の今、金蘭会館の補修など運営経費をまかなうのにも不十分な状態であり、この点も重要な検討項目となっています。



英国ヘンクライス校への訪問旅行

の補修など運営経費をまかなうのにも不十分な状態であり、この点も重要な検討項目となっています。



## 会長ご挨拶



会長 安橋 興二郎  
(S34卒)

今年初めの読売新聞に、作家・高橋秀実さんの「同窓会のマナー」という随想が載っていました。その要旨は、「同窓会は旧交をあためるものだと思いついていたがそうでもない。お互いに知らない人——旧交のない人たちもいる。だから同窓会では覚えているかい

ないかを問うてはならない。たとえ記憶がなくても同じ所にいたというだけで同窓生はかけがえのない友である」というものです。

これは学年会についての話です。確かに、私たちは高校時代の三年間、クラスが同じにならない人が大勢います。その人たちとは部活動が同じか特別目立った人でない限り、知らないままに卒業してしまっています。何年、何十年か経って、学年会を開いたとき、知らない人が多いのも不思議ではありません。ましてや、学年が違えば、お互いにほとんど知らない人ばかりです。それでも、同窓会は同じ学校で学んだという事実をもつ貴重な存在であり、

同窓生はかけがえのない友であります。卒業後、同窓会で出会うまではお互いに知らなくとも、知らないのが当然だという前提で、同窓会で出会ったときから、新たな付き合いを始め、絆を深めていけばよいのではないのでしょうか。

「WEB金蘭会」がありますが、そのさならなる充実を図ってまいります。さらに、一般財団法人国際児童文学振興財団への支援による第十四回国際グリム賞の贈呈を行います。

金蘭会では、本年も、金蘭会セミナー、パソコンスクールの二つの主催事業を積極的に推進いたします。また、会員の皆様への情報伝達手段として、この「大手前だより」に加えてホームページ

特筆すべきことは、本紙一面に記載のとおり、本年十一月末までに財団法人金蘭会を一般財団法人金蘭会に移行するというところであります。これにより、母校支援の強化など財団の活動の幅を一層広げる可能性が出てまいります。

## 校長ご挨拶



校長 栗山 和之

金蘭会会員の皆様には、本校の教育活動に對しまして、常日頃から様々な形で篤いご支援をいただいておりますことに心からお礼申しあげます。

わが大手前高校は、大阪屈指の伝統校として、百二十七年間にわたり、充実した教育活動を展開し、あまたの人

材を世の中に輩出してまいりました。ひとえに多くの卒業生の方々のご努力とご支援のおかげであると実感しております。

私も校長として三年目を迎えますが、入学してくる生徒に対しては、いつも同じことばを伝えていきます。それは「一時を守り、場を清め、礼を正して大手前高校の校風をつないでください。」ということことです。学業に励む大手前高校生であると同時に、彼らの人格の形成を図ることが大手前高校に課せられたものであると思っております。学校としましては、理数科時代の成果もあり、平成29年度まで文部科学省から、スーパーサイエンスハイスクー

ルに指定されております。未来を担う科学技術系人材を育てることをねらいとして、理数系教育の充実にも日々取り組みんでおり、数多くの輝かしい実績を日々積みあげている次第であります。

また、大阪府の進学指導特色校（豊かな感性と幅広い教養を身に付けた、社会に貢献する志を持つ、知識基盤社会をリードする人材を育成することを目的とした10校）にも指定され、さらなる充実を図っております。

文理学科12クラス・普通科15クラス、合わせて一〇八七名の生徒たちは、ともに学び、ともに明るく楽しい大手前高校生活を送っております。学校行事や部活動などでの彼らの活躍をこれか

らもさまざまな場面でお伝えできればと考えております。

「つよき信念（まこと）とたかき理想（のぞみ）」そして「英姿颯爽」のスローガンのもと、立ち居振る舞いが爽やかで凛々しく、生き生きとした活力に溢れ、勉学・クラス活動・部活動・自治会活動など何事においても、常に前向きな大手前高校生を育てていきたい、育ってほしいという思いで、教職員一同が全力で取り組んでおります。

今後とも安橋興二郎会長のもと、益々発展される金蘭会のご支援とご協力をお願い申しあげまして、あいさつとさせていただきます。



# 母校便り

## ◆ 本年度の人事異動（順不同）

### 〔退職された方〕

（講師は含まれていません）

石若 達弥 先生（国語科）

再任用として本校へ

川端 慶子 先生（国語科）

再任用として本校へ

喜多村 滋 先生（理科）

再任用として本校へ

筒井 啓行 先生（理科）

〔転勤された方〕

烏田 悦代 先生（国語）

府立枚方なぎさ高校へ

佃 雅之 先生（理科）

府立枚方なぎさ高校へ

早坂 久美子 先生（英語科）

府立寝屋川高校へ

葛城 実樹 実習教員

府立北野高校へ

金井 ゆき 実習教員

府立枚方津田高校へ

藤本 和宏 主査

府立茨木高校へ

池田 眞章 副主査

教育委員会事務局福利課へ

〔兼任された方〕

加川 眞一 先生（国語科）

府立刀根山高校より

野坂 恭平 先生（国語科）

新任

小泉 智也 先生（理科）

新任

日下部 正 先生（理科）

府立西淀川高校より

岩村 伸一 先生（英語科）

府立香里丘高校より

石川 光子 実習教員

府立四條畷高校より

柳生 鮎美 実習教員

府立阿倍野高校より

増田 幸男 主査

府立大手前高校定時制より

## 母校の現状

### 3年 薬師寺亮くん

#### 陸上100m全国大会へ

奈良市鴻ノ池陸上競技場で行われた第66回全国高等学校陸上競技対抗選手権大会近畿地区予選会において、母校陸上部の薬師寺亮くんが、第3位（10'66）の成績を収め、高校総体への出場を決めました。

決勝では、桐生君と隣のコースを走り、堂々とその成果を出すことができました。（大手前高校HPより）



3位の表彰台が薬師寺くん

### SSH（スーパーサイエンスイスクール）【H20～H29】

#### 進学指導特色校【H23～】 関連事業

- SSH講義（9月）
- サマースクール（7月）
- マスフェスタ[数学フェスティバル](8月)
- 東京研修（10月）
- 集中セミナー（12月）
- 高校生国際会議（3月）
- マレーシアサイエンス研修（7月）
- シンガポール語学研修（12月）
- ハイレベルマス研修・マスタワー（11・12月）

#### <実績>【2011～】

- \* SSH生徒研究発表大会2011  
「ポスターセッション賞」
- \* 高校生国際科学会議実施2013  
（中国・韓国・タイとの共同研究・共同宣言）
- \* 日本数学コンクール2011  
優良賞 受賞
- \* 大阪府学生科学賞2011・2012  
最優秀賞・優秀賞 受賞
- \* 科学地理オリンピック日本選手権2012  
銅賞 受賞

### クラブ便り

部活動（重複あり）【実入部人数】

	H24年度
体育系	687
文化系	287
合計	974
加入率(%)	90.2%

### 体験入学

#### 学校説明会について

6月22日（土）に中学3年生対象の体験入学が行われました。9月15日（日）には中学3年生を対象に、来年2月2日（日）には中学1・2年生および小学生を対象に学校説明会が開催されます。

### ◆ 平成24年度 主な大学合格状況

東京大学	3名
京都大学	35名
大阪大学	44名
神戸大学	39名
大阪市立大学	29名
大阪府立大学	29名
早稲田大学	6名
慶應義塾大学	5名
関西大学	105名
関西学院大学	77名
同志社大学	130名
立命館大学	131名





# 母校支援事業

## 第十九回母校支援

### 文化行事

#### 音楽鑑賞

金蘭会よりご支援をいただいている文化行事は、平成二十四年度は音楽鑑賞でした。平成二十四年十月十五日(月)、大阪交響楽団の演奏をザ・シンフォニーホールで鑑賞しました。

音楽鑑賞の最後に、吹奏楽部と大阪交響楽団の伴奏により全員で校歌を合唱しました。これは指揮者の角田銅亮さんが大手前に向向いて吹奏楽部に指導を下された後、吹奏楽部が楽団に混じって練習をするという準備を経たことでした。私も顧問の一人として練習に立ち会いましたが、吹奏楽部にとってプロの指揮で演奏するだけでなく指導を受けられたこと、すぐ横でプロの演奏を感じながら合奏できたことは強く心に残ったようです。また、座席で伴奏を聴いた人も、交響楽団用に編曲された校歌に新鮮な驚きを感じられたのではないのでしょうか。

音楽は空間の芸術だと言われます。音楽は楽譜という形で受け継がれますが、演奏者が「楽譜」という作者からのメッセージをどう受け取り、解釈して演奏するかによって全く違った形をとります。また、同じ演奏家でも、常に同じ演奏をするわけではないのです。そういった意味で、あの時あの空間に彩られた音楽は二度と再現できません。どうか忘れず、心のどこかに留め置いてほしいと思います。

てほしいと思います。

母校教諭 山本 奈央子

#### 生徒の感想

夢のような時間は、本当に一瞬で終わってしまいました。まさか自分がオーケストラと一緒に、しかもシンフォニーホールで演奏できるなど夢にも思わなかつたので、大変貴重な経験となりました。事前に指揮者の角田さんに指導していただきましたが、角田さんの指導はわかりやすく丁寧でした。また、リハーサルにも参加させていただきました。オーケストラと演奏するのは初めてで、普段耳にしない弦の音に聞き惚れました。また、大阪交響楽団の方にアドバイスをいただきました。今後の部活に生かしていきたいと思えます。

当日は第一部を鑑賞している時から、緊張と楽しみでいっぱいでした。オーケストラの演奏は大変すばらしく心が温かくなりました。時間はあっという間に過ぎ、本番になりました。舞台へ上がる時は足が震えて心臓はバクバクしましたが、席に座り客席を見たら、なぜか逆に落ち着いて普段どおりに吹きました。演奏は客席からどう聞こえたかはわかりませんが、私は楽しく演奏できました。言葉では表せないほど幸せでした。実は終演後に角田さんと握手しました。手は大きかったです。嬉しくて興奮しました。(二年生女子)



### 国際交流事業

#### 「国際科学学会議」

平成25年3月23日(土)にエル・おおさかで行われた「高校生国際科学学会議」に金蘭会のご支援をいただいております。前日に来日した中国、韓国、タイから全部で6名の高校生は本校生徒6名の家にそれぞれ滞在し、それぞれの家族と交流しました。

会議当日は本校文理学科2年生の文系・理系各1グループとともに、英語で環境問題について発表し、最後は共同宣言を出しました。将来それぞれの国で指導的な役割を担っていくことを期待される同世代同士の交流は、英国交流とともに貴重な機会を本校生に与えています。



18日(水)には、ベングライズ校よりこれまでで最多となる生徒13名と付添教員2名が本校を訪問しました。ベングライズ校生は本校生徒26名の家庭に滞在し、最初の週末を前半のホストファミリーと過ごした後、9日の体育館における歓迎式で大手前生に暖かく迎えられました。歓迎式後は自治会による学校紹介や書道部による書道体験を楽しみました。滞在期間中、平日の午前は授業に参加したり、ウェルズズの文化や学校の紹介をしてもらったりしました。午後は生徒のサポーターとともに様々な活動を行いました。訪問生徒が13名もいたので、多くの生徒がベングライズ生と関わることができました。前回に引き続き奈良への一日観光に加え、京都でも平等院などを訪問し、また、和太鼓和菓子作りと茶道部によるお点前、本校

#### 「英国交流」

平成15年7月より始まった金蘭会の支援による英国・ウェルズのベングライズ校との交流事業は、大手前の国際交流事業の柱として生徒達の目を海外に向ける機会を与え続けて発展し、今年で11年目を迎えました。

十周年に当たる平成24年7月7日(土)

生企画による大阪案内も行いました。サポーターたちは、それぞれ担当する行事の企画や英語での説明プリント作りなどの準備も含め、意欲的にベングライズ生と交流しました。週末はホストファミリーと共に京都や神戸に行ったり、家族で近くの神社や弟妹の学校を訪れたり、家族の一員として過ごしました。17日には金蘭会主催の送別会が金蘭会館において行われ、ベングライズ生は金蘭会員、(く次頁上段へ)



# 母校支援事業



寧曲演奏を体験する英国生

ノホストファミリーや多くの生徒とごやかに交流しました。多くの参加者が浴衣姿で、浴衣を着るのほとて

もよい経験だった。みんなとてもよく似合っていた。金蘭会の方々と会うのもとても大切だと思った。「すべての人にきちんとお別れを言えて大変良かった。十日間を締めくくりに素晴らしいやり方だった」とベングライス生が書いているように、この送別会は、金蘭会会員・ベングライス一行・ホストファミリー・本校生徒・教員が一堂に会して直接お話できる貴重な機会となりました。

平成25年度の英国派遣生徒選考は5月初旬に終了しました。本事業に対する生徒の関心は非常に高く、平成25年7月2日(火)～14日(日)の派遣には1年生75名、2年生58名、あわせて133名もの応募がありました。代表に選ばれることを熱望する生徒の増加に対して金蘭会からは追加のご援助をいただき、今回の派遣からは2名の増員が可能となり、生徒10名が付添教員2名とともにベングライス校を訪問します。温かいご支援に対し、この場を借りて心より御礼申し上げます。

母校教諭 川口雅子

## 「久保田鈴之介くんのこと」

平成23年度の英国派遣生徒の一人であった久保田鈴之介くんが平成25年1月30日、ユーイング肉腫再発のために亡くなりました。彼は英国派遣では中心的な存在として活躍し、帰国後もその成果を大手前の仲間たちに伝える役割を果たしてきました。英国派遣での経験は彼を人間として大きく成長させ、想像を絶する厳しい治療にも耐える力を彼に与えたと思います。そして病が重くなっても大手前生として精一杯生きた彼の姿は、彼に接するすべての人の胸を打つものであり、ともに受験に臨む同窓生に勇気を与えるものでした。ここに久保田鈴之介くんのご冥福を心よりお祈りします。

母校教諭 川口雅子(S52卒)



前列右から4人目が久保田くん

## リレー・フォー・ライフ in 大手前高校

### ～がん征圧・患者支援チャリティ・イベント～ 全国初の高校開催



「大手前高校でリレー・フォー・ライフをやしましょう」そう微笑んだ久保田鈴之介さんはもうこの世にいません。昨年の「大手前だより」の母校国際交流写真でVサインを高らかにあげていたのに、希少がん(肉腫)が彼の命を奪いました。病や困難を抱えている人達が大手前のグラウンドで生徒さんたちと一緒に笑顔になれるように、彼の遺志を継いで、がん征圧・患者支援チャリティ・イベント「リレー・フォー・ライフ・ジャパン大阪大手前」をこの秋開催します。イベントを通じて頂戴した寄付金は、公益財団法人日本対がん協会のがん征圧事業、研究者支援、若手医師育成に使います。

どうぞ金蘭会員のみなさま、大手前高校生の遺した夢の実現に、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。ご寄付を頂ける場合は事前にご連絡を賜れば幸いです。



連絡先 増田悦子(昭和54年卒)

電話 090-1895-9349 FAX 072-397-3135

開催日時 10月12日(土)正午開会 13日(日)正午閉会(24時間夜通し開催)

開催場所 大手前高校視聴覚室(医療講演会)・グラウンド(リレーウォーク・テント催し・ステージ)

貝塚市でも9月開催 RFL大阪で検索ください。

文責 増田悦子(S54卒)

金蘭会も支援しています



# 会務報告書

平成二十四年度 事業報告

## 一、一般事業

- (1) 定時評議員会  
平成二十四年四月二十一日(土)  
於 金蘭会ホール
- (2) 理事会  
第一回 平成二十四年四月二十一日(土)  
第二回 平成二十四年五月十九日(土)  
第三回 平成二十四年七月二十一日(土)  
第四回 平成二十四年十月 六日(土)  
第五回 平成二十四年十二月 八日(土)  
第六回 平成二十五年度三月 二日(土)  
第七回 平成二十五年度四月 十三日(土)  
〔大手前だより〕発行  
平成二十四年七月
- (3) 「大手前だより」発行  
平成二十四年七月
- (4) 新入会員歓迎会  
平成二十四年九月九日(日)  
於 金蘭会ホール
- (5) (新入会員八十四名・先生十三名 出席)  
新年互礼会  
平成二十五年一月十九日(土)  
於 金蘭会ホール  
(来賓一名・会員六十四名 出席)  
(ホームページ運営)
- (6) ホームページ運営  
WEB金蘭会を随時更新・最新情報を掲載
- (7) 金蘭会セミナー開催  
第一五七回 平成二十四年四月 二十日(金)  
第一五八回 平成二十四年五月 十八日(金)  
第一五九回 平成二十四年六月 十五日(金)  
第一六〇回 平成二十四年七月 二十日(金)  
第一六一回 平成二十四年九月二十一日(金)

## 二、特別事業

- (1) 母校主催事業に対する援助  
母校生徒の集中セミナー費補助など
- (2) 母校国際交流事業に対する援助  
英国ウエールズのベンクスライズ校  
生徒の受け入れ支援
- (3) 第十四回国際グリーム賞の予備選考  
金蘭会推奨クルーズの実施  
〔直島、宮島、門司、瀬戸内海〕  
平成二十四年十月二十九日  
～十二月四日
- (4) 母校主催事業に対する援助  
母校生徒の集中セミナー費補助など
- (5) 母校国際交流事業に対する援助  
英国ウエールズのベンクスライズ校  
生徒の受け入れ支援
- (6) 第十四回国際グリーム賞の予備選考  
金蘭会推奨クルーズの実施  
〔直島、宮島、門司、瀬戸内海〕  
平成二十四年十月二十九日  
～十二月四日
- (7) パソコンスクール運営  
原則として毎週月・金曜日に開催
- (8) パソコンスクール運営

## 平成二十五年度 事業計画

- 一、一般事業  
(1) 定時評議員会  
平成二十五年四月二十日(土)  
於 金蘭会ホール
- (2) 「大手前だより」発行  
平成二十五年七月
- (3) 新入会員歓迎会  
平成二十五年九月八日(日)  
於 金蘭会ホール
- (4) 新年互礼会  
平成二十六年一月十八日(土)  
於 金蘭会ホール
- (5) 金蘭会セミナー開催  
ホームページ運営
- (6) ホームページ運営
- (7) パソコンスクール運営
- 二、特別事業  
(1) 母校主催事業に対する援助  
母校生徒の集中セミナー費補助など
- (2) 母校国際交流事業に対する援助  
第十四回国際グリーム賞の最終選考と贈呈

## 三、理事会開催予定日

- 第一回 平成二十五年五月 十一日(土)
- 第二回 平成二十五年七月 六日(土)
- 第三回 平成二十五年九月二十一日(土)
- 第四回 平成二十五年十一月三十日(土)
- 第五回 平成二十六年一月二十五日(土)
- 第六回 平成二十六年三月 一日(土)
- 第七回 平成二十六年四月 十二日(土)

## 四、金蘭会セミナー開催予定日

- 第一七七回 平成二十五年四月 十九日(金)
- 第一七八回 平成二十五年五月 十七日(金)
- 第一七九回 平成二十五年六月二十一日(金)
- 第一八〇回 平成二十五年七月 十九日(金)
- 第一八一回 平成二十五年九月 二十日(金)
- 第一八二回 平成二十五年十月 十八日(金)
- 第一八三回 平成二十五年十一月十五日(金)
- 第一八四回 平成二十五年十二月十三日(金)
- 第一八五回 平成二十六年二月 十四日(金)
- 第一八六回 平成二十六年三月二十八日(金)

## ◎予告

平成二十六年年度の定時評議員会は、平成二十六年四月十九日(土) 十四時からの予定です(於 金蘭会ホール)。



第161回 金蘭会セミナー

## 金蘭会組織

(平成二十四年度～二十六年度)

会長	安橋 興二郎	副会長	岩田 和歌子	書記	大鍛治 和美	会計	田原 由夫	監事	中川 康一
委員	米田 啓助	藤原 幸利	石川 温子	石川 温子	石川 温子	石川 温子	石川 温子	石川 温子	石川 温子
委員	石川 温子	石川 温子	石川 温子	石川 温子	石川 温子	石川 温子	石川 温子	石川 温子	石川 温子
委員	石川 温子	石川 温子	石川 温子	石川 温子	石川 温子	石川 温子	石川 温子	石川 温子	石川 温子

## 【委員会(理事)】

委員	石川 温子	石川 温子	石川 温子	石川 温子	石川 温子	石川 温子	石川 温子	石川 温子	石川 温子
委員	石川 温子	石川 温子	石川 温子	石川 温子	石川 温子	石川 温子	石川 温子	石川 温子	石川 温子
委員	石川 温子	石川 温子	石川 温子	石川 温子	石川 温子	石川 温子	石川 温子	石川 温子	石川 温子
委員	石川 温子	石川 温子	石川 温子	石川 温子	石川 温子	石川 温子	石川 温子	石川 温子	石川 温子



# 平成25年度予算

一般会計 (平成25年 4月1日～平成26年 3月31日)

(1) 収入の部 単位(円)

科目	予算	備考
入会金 @5000	1,800,000	@5000
賛助金 @2000	1,900,000	@2000
年会費 @2000	4,800,000	@2000
名簿売上 @5500	100,000	@5500
会館利用料・他	200,000	
寄附	-	
(小計)	(8,800,000)	
前期繰越金	13,736,444	
合 計	22,536,444	

(2) 支出の部 単位(円)

科目	予算	備考
「運営費」	[2,923,500]	
事務局費	2,443,500	(3)事務局費明細の通り
会議費	100,000	委員会、評議員会、新年互礼会
慶弔費	380,000	卒業式の祝賀子など
「一般事業費」	[3,650,000]	
大手前だより発行費	2,500,000	
新入会員歓迎会	450,000	
I T関連費	400,000	
金蘭会セミナー補助金	300,000	
「特別事業費」	[2,560,000]	
母校への支援	1,000,000	
母校の国際交流事業支援	1,500,000	派遣年、2名増加
国際プログラム賞	0	(財)金蘭会が全額負担へ
文庫資料補修	30,000	
会員名簿修繕	30,000	
「予備費」	[300,000]	
(小計)	(9,433,500)	
金蘭会運営準備金に振替	0	
次期繰越金	13,102,944	
合 計	22,536,444	

(3) 事務局費明細 単位(円)

科目	予算	備考
運営助手手当	700,000	
交通費	5,000	
事務用品費	250,000	
通信費	230,000	
印刷費	160,000	
電話料	130,000	
会館運営費	310,000	
払込料	300,000	金蘭会への振込時の手数料
リース料	283,500	コピー機
雑費	75,000	
合 計	2,443,500	

付1 金蘭会運営準備金 単位(円)

科目	金額
前期繰越金	6,833,240

付2 金蘭会創立120周年基金 単位(円)

科目	金額
前期繰越金	4,420,351

付3 母校国際交流事業 金蘭会奨学金 単位(円)

科目	金額
前期繰越金	600,000

付4 金蘭会クルーズ準備金 単位(円)

科目	金額
前期繰越金	600,000

# 平成24年度決算報告書

1 一般会計 (平成24年 4月1日～平成25年 3月31日)

(1) 収入の部 単位(円)

科目	予算	決算	備考
入会金 @5000	1,800,000	1,775,000	35名
賛助金	1,900,000	1,862,000	基準14@2000
年会費 @2000	5,000,000	4,844,000	2422名 参考1
名簿売上	165,000	296,845	参考2
会館利用料・他	250,000	250,697	
寄附	-	366,943	
(小計)	(9,115,000)	(9,395,485)	
前期繰越金	21,759,670	21,759,670	
合 計	20,874,670	31,155,135	

(2) 支出の部 単位(円)

科目	予算	決算	備考
「運営費」	[3,413,500]	[2,457,385]	
事務局費	2,813,500	1,988,814	(3)事務局費明細
会議費	200,000	66,171	参考3
慶弔費	400,000	402,400	
「一般事業費」	[3,650,000]	[2,846,763]	
大手前だより発行費	2,500,000	2,122,782	
新入会員歓迎会	450,000	307,478	参考4
I T関連費	400,000	333,048	
金蘭会セミナー補助金	300,000	83,455	参考5
「特別事業費」	[1,990,000]	[1,904,620]	
母校への支援	1,000,000	1,000,000	
母校の国際交流事業支援	430,000	400,000	
国際プログラム賞	500,000	500,000	
文庫資料補修	30,000	0	
会員名簿修繕	30,000	4,620	
「予備費」	[300,000]	[209,943]	
キャリアファイル制作費	-	155,400	
電話加入数推の償却	-	54,543	
(小計)	(9,353,500)	(7,418,711)	
金蘭会運営準備金に振替	10,000,000	10,000,000	
次期繰越金	11,521,170	13,736,444	
合 計	30,874,670	31,155,135	

(3) 事務局費明細 単位(円)

科目	予算	決算	備考
運営助手手当	700,000	535,850	
交通費	5,000	0	
事務用品費	300,000	218,226	
通信費	280,000	178,980	
印刷費	300,000	229,005	
電話料	130,000	112,202	
会館運営費	440,000	130,401	
払込料	300,000	238,190	
リース料	283,500	283,500	
雑費	75,000	62,460	
合 計	2,813,500	1,988,814	

参考1-1 平成24年度年会費 取崩

項目	金額
平成24年度年会費	4,758,000
振り替え金へ振替	-130,000
振り替え金から振替	+216,000
平成24年度分	4,844,000

参考1-2 振り年会費 繰出

項目	金額
前繰越金	523,000
年会費へ振替	-216,000
年会費から振替	+130,000
各部代金から振替	+4,000
次期繰越金	440,000

参考2 名簿売上収支報告 単位(円)

収入科目	金額	支出科目	金額
名簿売上(5000円)	374,000	送料	33,000
※ @5500×1冊	5,000	発送料	31,500
		振込手数料	1,155
		寄付に振替	2期 11,600
		前年会費(4,000)と	3,300
		期別(1,200)へ振り	
		一般会館へ振替	296,845
合 計	379,000	合 計	379,000

参考3 新年互礼会収支報告 単位(円)

収入科目	金額	支出科目	金額
寄附	320,000	会費	257,433
寄付	40,000	食費・雑品	122,066
一般部助成	9,500	室内調理費	10,402
合 計	369,500	合 計	389,901

参考4 新入会員歓迎会収支報告 単位(円)

収入科目	金額	支出科目	金額
寄付	57,346	会費	246,969
一般部助成	307,478	参加費・雑品	109,779
		室内調理費	8,085
合 計	364,824	合 計	364,824

参考5 セミナー収支報告 単位(円)

収入科目	金額	支出科目	金額
年会費	185,000	通信費	177,000
寄付	30,000	講演料	100,000
当日会費	1,027,000	食費	998,406
振込物代	50,800	印刷費	100,849
一般部助成	83,455		
合 計	1,376,255	合 計	1,376,255

2 貸借対照表 (平成25年3月31日現在)

資産	金額	負債・基金・剰余金	金額
現金	13,975	次年度以降会費振り金	440,000
普通預金(三井住友)	18,621,686	金蘭会運営準備金	6,833,240
普通預金(三井住友)	92,802	金蘭会創立120周年基金	4,420,351
中之島郵便局	7,907,441	金蘭会奨学金基金	600,000
		金蘭会クルーズ準備金	600,000
		未払金(電話料、名簿送料)	5,869
		剰余金(期末繰越金)	13,736,444
合 計	26,635,904	合 計	26,635,904

平成25年3月31日

金蘭会 会計理事 買井 昌博  
会計理事 田原 由夫

監査報告

このたび平成24年4月1日から平成25年3月31日までの決算について、監査を行いましたところ、適正にして、正確でありましたことをご報告申し上げます。

平成25年4月6日

金蘭会 監事 五十嵐祥晃  
監事 中川 康一



# 金蘭会ホールご案内

運営委員会

## 〈事務局からのお知らせ〉

金蘭会館へお車でのご来館をご遠慮いただいております。特別に事情がある場合は、事前に金蘭会事務局にご連絡ください。学校と相談してお返事いたします。

## 金蘭会パソコンスクール 金蘭会館2階ホール



入退随時・自由出席・初心者歓迎

受講生の進度目的に合わせてマンツーマン対応  
パソコン持参・スクールのパソコン使用のどちらでも可  
クラブ的な雰囲気 3時のティータイムも楽しみ

インターネット・メール・ワード・エクセル・デジカメ  
写真加工・年賀状・名刺・案内状・住所録・CD DVD・パワーポイント等々  
経験15名の同窓生お助けバースンが交代で夫々の持ち味を活かしてお手伝い

予約なし手ぶらで見学OK

下記の開催日に一度覗いてみてください  
まだパソコンをお持ちでない方も大丈夫

年内の開催スケジュール	月・金曜日に年間64回開催
7月 26・29	13:00~17:00
8月 19・23	2時間×2コマ 計4時間
9月 2・6・9・13・27・30	参加費 2時間あたり500円
10月 4・7・11・21・25・28	
11月 1・8・11・18・23・25・29	
12月 2・6・9	

連絡先 tel/fax 0743-78-4847 五十嵐  
金蘭会ホームページ <http://kinran.jp/school/>

## 金蘭会セミナー 第17期報告

### 第16期皆勤賞 151回~160回セミナー

岩田 和歌子 S16本卒	谷川 タキ子 S 30卒
奥田 美貴子 S20本5卒	小田 純子 S 31卒
辻中 正子 S20本5卒	縄手 ケイ子 S 31卒
賀本 和子 S 25卒	福岡 繁 S 32卒
松岡 弘次 S 25卒	井上 富江 S 33卒
野口 康江 S 26卒	井上 宏 S 33卒
福渡 澄子 S 26卒	五十嵐 祥晃 S 34卒
植田 慶子 S 28卒	留井 恵子 S 39卒
岸田 政子 S 28卒	田原 由夫 S 40卒
瀬藤 晴子 S 28卒	中野 佳昭 S 41卒
池田 泰子 S 29卒	大鍛治 和美 S 46卒
岡本 幸枝 S 29卒	田中 文 S 50卒
金田 昭子 S 29卒	福味 真樹紅 S 62卒
久保田 和夫 S 29卒	

(敬称略)

第回	月日	講 演	講 師	頁数
161	平成24年 9月21日	おかみから見た相撲界 ~今、昔、これから~	長岡(芋縄) 恵氏 (S56卒) 高砂部屋おかみ	131
162	平成24年 10月19日	摂食嚥下障害 ~人らしく食べるために~	宮嶋 博子氏 (S46卒) 京都桂病院リハビリテーションセンター部長	88
163	平成24年 11月16日	旅は力である	新家 靖之氏 (S40卒) 社団法人日本旅行作家協会会員	92
164	平成24年 12月14日	いじめはなくなる それで...	塩見 能和氏 (S39卒) 四天王寺大学准教授	80
165	平成25年 2月15日	おしゃれに生きる	下野 譲氏 (S36卒) ヒューマン・スマート株式会社代表取締役社長	77
166	平成25年 3月22日	愛すべきベンチャー企業	長谷川 新氏 (S56卒) 公益財団法人大阪市都市型産業振興センター チーフプランナー	98
167	平成25年 4月19日	どうなる日本のエネルギー	瀧美 寿雄氏 (S53卒) 近畿大学教授・理工学部長補佐	77
168	平成25年 5月17日	フードコンシャスネスプロジェクトの活動紹介 ~日本の豊かな食文化を次代へ伝えるための食育について~	寺前 靖隆氏 (S57卒) 株式会社ソレリーノ代表取締役	83
169	平成25年 6月21日	南の島に魅せられて ~潜水歩いて324本 魚不思議発見!~	小林 邦雄氏 (S40卒) 金蘭会元IT委員長	78
170	平成25年 7月19日	「尊厳死」について ~人生の晩節を全うするために~	中村聡子氏 (S46卒)日本尊厳死協会会員 小売業 西村 渡氏 (S46卒)日本尊厳死協会理事 弁護士 畑中治朗氏 (S33卒)日本尊厳死協会理事 法人役員	未

## 第18期金蘭会セミナーへのお誘い

平成8年9月から始まった金蘭会セミナーは、講師も受講者も会員で、会員相互の親睦を深め教養を高めることを目的としています。奮ってご参加下さい。

- とき 原則第3金曜日 (1・8月は休み)  
PM 6:00~7:00 卓話  
PM 7:00~8:00 交流会
  - ところ 金蘭会ホール  
(年会費)年間1,000円(年10回の往復はがき代)  
(参加費)当日徴収 1回1,000円(軽食費込み)
  - 申込方法……金蘭会セミナーの年会費1,000円を、「大手前だより」に同封の振込用紙にてお振り込み下さい。振り込んでいただいた方に毎回往復はがきにてご案内いたします。出欠はその都度お返事ください。(同伴・ピシターは1,500円)
- 予告 第171回セミナー 9月20日(金)  
テーマ: **リレー・フォー・ライフとは**  
~繋げる命、がん患者になって~  
講師: 増田悦子氏 (S54卒)  
リレー・フォー・ライフ大阪実行委員会実行委員長

## 募集

### 金蘭会ホール運営助手

お手伝いして下さる方を探しています。

- 資格 金蘭会会員またはその家族
- 勤務 火・木曜日 約四時間+土曜日(利用のある時)
- 時給 一、〇〇〇円+交通費
- 問合せ・申込先 ホームページ「WEB金蘭会」の「事務局へのご連絡」からメールで  
またはFAX 〇六-六三三三-八〇二〇 留井まで

## 同好会 ご参加お待ちしております

	身近な法律Q&Aゼミ	俳句ゼミ	スクエアダンス同好会
内 容	身近な法律問題(相続・離婚・近隣トラブル・不動産賃借権・金銭トラブル等)について具体的な事例を毎回3問検討していきます。また、関連する問題についても解説されるので役立ちます。消費者被害のケースと対応策の資料も毎回配布されています。 アットホームな雰囲気です。質問も自由です。気楽な気持ちで少し頭の体操をして知恵をつけてみませんか。年1回の刑事事件の法廷傍聴会と忘年会も楽しみます。	俳句の基礎知識を学びながら、四季の移り変わりや、日常の暮らしの中での様々な感情を俳句に詠む楽しさを味わいます。句会や吟行に参加して作句力を養います。初めての方のご参加、大歓迎です。 ゼミ当日にご持参いただくものは筆記用具、ノート、テキスト本、歳時記、小型辞書。 参加希望者は下記連絡先にファックスにてお申し込みください。	スクエアダンスはアメリカ生まれで世界中で踊られています。踊りを習得すれば、外国に行っても現地の人と一緒に楽しく踊ることができます。男・女のペア4組(8人)が1グループになり、軽快な音楽に乗って踊ります。上から見れば、8人が四角や輪になったり、放射状になったりして、カレイドスコープ(万華鏡)のように次々と形が変わる踊りです。 若い人も年配の方も楽しく踊れ、身体の若々しさを保ち頭脳の活性化に役立ちます。
講師	弁護士 田中宏幸氏 (S49卒)	池田泰子氏 (S29卒)	インストラクター(コラー) 水澤健一氏 (S34卒)
日 時	平成25年: 午後3時~5時 2/15(金)、4/19(金)、6/21(金)、8/30(金)、10/31(休)、9/20(金): 午後0時45分~午後3時 (法廷傍聴会: 大阪地方裁判所) 12/20(金): 午後3時~5時(忘年会)	平成25年: 5/17(金)、7/19(金)、9/20(金)、11/15(金) 平成26年: 1/17(金)、3/28(金) 午後1時30分~4時30分	毎月第2・第4月曜日(8月は休み) 午前10時~12時 詳細は、WEB金蘭会を参照ください。
費用	年会費 5,000円 (会場費、資料代、お菓子、忘年会費込み)	年会費 5,000円 開催日にご持参ください。全6回の会場費、資料代、用紙代等々として。	入会金 1,000円(継続の方は無料) レッスン料 500円/回
お問い合わせ	大塚 徳子氏 (S26卒) TEL: 072-229-1557 田中宏幸氏 (S49卒) TEL: 06-6630-3005	講師 池田泰子氏 (S29卒) TEL/FAX: 0745-45-1720 幹事 廣田允義氏 (S30卒) TEL: 06-6852-6688	水澤健一氏 (S34卒) TEL: 090-7103-2690 e-mail: kenmiz@gmail.com

金蘭

「金蘭」創刊号

送料込

ご希望の方は  
廣田 允義(幹事S30卒)まで  
お名前(卒年)・住所・TELを  
ご記入のうえお申込みください  
FAX 06-6852-6688

## 金蘭会ホール使用要領

- 使用対象者 金蘭会会員、金蘭会会長又は大手前高等学校長が認めた者
- 使用可能日時 原則として火、木、土曜日  
午前11時~午後4時、午後5時~午後8時  
上記以外の日時については事務局にご相談ください。
- 申込について  
①事務局に申込む。  
TEL06-6942-3947 FAX06-6942-4124  
使用希望日が重複した場合は先着順。  
②事務局から申込者に申込用紙を送る。  
③申込者は用紙に所定事項を記入して事務局に送る。  
④事務局より申込者へ許可証を送る。  
⑤許可証を当日持参のこと。  
⑥着席、軽食等の出前希望のときは、申込書にその旨を記入のこと。
- 使用料金

	午前11時~午後4時	午後5時~午後8時
会議室(30名~50名)	3,000円	5,000円
談話室(20名~30名)*	3,000円	5,000円

\*サラウンドシステム・スクリーン完備

- その他 使用目的が同窓会活動に著しく逸脱する場合は許可しません。使用においては学校敷地内であることを配慮のこと。予約利用状況は、<http://kinran.jp/sche/sche28.cgi>で確認できます。



今年度 定時評議員会(4月20日)にて、会則の一部改正が承認されました。

### 金蘭会会則 新旧対照表

旧 会則 (抜粋)	新 会則 (抜粋)
<p>第13条 本会に参事および顧問をおくことができる。</p> <p>2 参事は、本会に功労のあった正会員の中から理事会が選任し、任期は終身とする。</p> <p>3 顧問は、本会の運営に必要なある場合、理事会が委嘱する。</p>	<p>第13条 本会に顧問および特別顧問をおくことができる。</p> <p>2 顧問は、本会に功労のあった正会員の中から理事会が選任し、任期は終身とする。</p> <p>3 特別顧問は、本会の運営に必要なある場合、理事会が委嘱する。</p>
<p>付 則</p> <p>1. 本会則は、平成22年4月24日から効力を生ずる。</p> <p>2. 本会則と財団法人金蘭会寄附行為との関係は、内規で明示する。</p>	<p>付 則</p> <p>1. 本会則は、平成25年4月20日から効力を生ずる。</p> <p>2. 本会則と財団法人金蘭会寄附行為との関係は、内規で明示する。</p>



## 第14回国際グリム賞 キンバリー・レイノルズ博士(英国)に決定

金蘭会が支援している国際グリム賞は、第一次選考委員会で選ばれた四名を対象に国内外の審査委員(十名)による最終選考会を行い、第十四回の授賞者として、英国のキンバリー・レイノルズ博士(Dr. Kimberly Reynolds)を選出しました。

キンバリー・レイノルズ博士は、児童文学、児童文化の優れた研究者であり、現在、英国ニューカッスル大学の英語・英文学教授で、児童文学史、少女小説、子ども観、出版史など幅広い研究対象を持ち、その成果を多くの著書で発表されています。

一九九〇年にローハンブトン大学に国立児童文学研究所を創設し、初代の所長に就任。研究所設立によって英国の児童文学研究の活性化に貢献すると同時に、多くの海外児童文学研究者の育成、支援、ネットワーク作りを行いました。また、児童文学研究所を拠点に、IBBY(国際児童図書評議会)イギリス支部の活動を活性化させました。

二〇〇三年から二〇〇七年の間、国際児童文学学会(IRSL)の会長に就任、学会の発展に尽力されました。

二〇〇四年にはニューカッスル大学に移り、若い研究者の育成、支援を継続させると共に、「セブンストーリーズ」(国立児童文学センター)の理事に就任。アルゼンチン、カナダ、オーストラリア、ベルギー、スウェーデン、インド、日本など、世界各地で活動されています。

主な著書は、「ヴィクトリア朝のヒロイン：一九世紀の文学、技術における読書と女性像」(一九九三年)、「一九四五年以降の英国児童出版」(共著 一九九八年)、「新世紀の児童文学」(二〇八九〇年代と一九九〇年代の児童文学)の改訂版(二〇二三年)等多数あります。

キンバリー・レイノルズ博士の授賞式、記念講演は、十月二十七日(日)に大阪国際交流センターで開催予定です。金蘭会会員の皆様もぜひご参加ください。

(国際グリム賞委員会委員長

S 30卒 多田 嘉孝)

## 金蘭会 推奨クルーズに参加して



平成24年11月29日神戸発「にっぽん丸めぐりin瀬戸内海クルーズ」に金蘭会から十七名が参加。今回は3泊4日と5泊6日の2コースで開催。クルーズの主なテーマは大河ドラマからの「平清盛」。

11月29日：神戸港17時出港。ウェルカムパーティーの後は嘉目真木子ソフランドコンサート。

11月30日：直島・豊島の現代アートを鑑賞。そのモダンさにおどろく。夜は上原まりの筑前琵琶演奏で平家物語の世界にしばし没入。

12月1日：清盛ゆかりの音戸の瀬戸遊覧を経て厳島(宮島)観光。夜、笑福亭喬楽の落語に大笑い。

12月2日：門司にて金蘭会ツアーに参加。14時J門司港駅で大半の友とお別れする。

12月3日：小豆島観光。寒霞渓は紅葉の盛りが過ぎていて残念！次に見学した「中山農村歌舞伎」の舞台と棚田の風景に心癒される。夕べの講演は田辺眞人氏による「瀬戸内海航路と大輪田泊」。

12月4日：10時神戸港入港。全行程好天に恵まれ、同窓の方々と共にクルーズならではの楽しく有意義な時間を過ごせて、ありがたく感謝いたします。

(S 29卒 池田 泰子)

☆金蘭会俳句同好会の船上句会作品より

- 大輪田に平家を憶ふ暮の秋 大西千枝子(S 22卒)
- アート村黒堀越しの残り柿 留井 恵子(S 39卒)
- 枯芝や地下美術館出でし目に 甲斐恵以子(S 34卒)
- 無人島がなかに浮かび瀬戸小春 池田 泰子(S 29卒)
- 平家琵琶撥の音冴えて瀬戸の浦 岡本 幸枝(S 29卒)
- 清盛の音戸の瀬戸や散りもみじ 相宗 照子(S 25卒)
- 散る紅葉宋華傭き厳島 安橋興一郎(S 34卒)



# 各委員会より

## ▼IT委員会

IT委員会は金蘭会のホームページとパソコンスクールの運営を担当しています。共に開設十年になりますが当初に担当の方々には、よくぞこれだけのものを立ち上げられたものだと、感謝の念で一杯です。

**ホームページ「WEB金蘭会」**のトップにある三十程のメニューの後ろには実に大量の情報がぎっしり詰まっています。丹念にクリックしていけば、金蘭会の多彩な活動状況や、母校の動向、夫々の時代の懐かしい思い出等が楽しくご覧いただけます。また住所変更届やクラス会の案内掲載依頼等々、金蘭会事務局への連絡にも至便です。まずは皆様のパソコンの「お気に入り」にぜひご登録いただきたくお願いいたします。

**パソコンスクール**は月・金曜日の午後二年間六十数日開催しています。詳細は本「大手前だより」九頁の「金蘭会ホールご案内」に掲載されています。入退随時、自由出席のアウトホームな雰囲気のある教室です。少しでも関心をお持ちの方は、開催日に一度覗いてみてください。

なお、ホームページやスクールは、全員ボランティアの金蘭会会員により運営されています。ご協力いただける方は、是非ご連絡ください。お待ちしております。

IT委員会委員長 S 35卒 山口 高弘

## ▼名簿委員会

会員の皆様には平素から名簿委員会の活動にご協力いただき有難うございます。この紙面上で毎年お願いしていることですが、今年も同じお願いです。この「大手前だより」は一年に一回のみの、皆様と金蘭会をつなぐ絆ですが、残念なことに毎年数百通が宛先不明で返送されてきます。お一人でも多くの会員にお届けする為に、住所その他の変更は速やかにご一報ください。また、学年会・クラス会・クラブOB会等を開催された場合には、その際に判明した会員の消息をご提供下さるよう併せてお願い致します。もちろん個人情報管理には細心の注意を払っております。学校とのお付き合いは三年間ですが、金蘭会との縁は数十年続きます。どうぞ皆様この同窓会に関心と愛着を持っていただき、大切にお付き合いしていただきたいと願っております。

## ▼母校支援委員会

名簿委員会委員長 S 33卒 石川 温子

母校支援事業としましては、これまで母校が実施する国際交流事業・文化講演会・集中セミナー等に財政的支援を行なってまいりました。

本年度は、特に国際交流事業支援の拡大を致しました。具体的には、従来の英国への派遣八名が十名になったのに伴い、支援額を百二十万円から百五十万円に増額することになりました。

これまで派遣されてきた生徒たちを含め、この支援によって、大手前生が将来、国際社会で大いに活躍することを期待しています。

(母校支援委員会委員長 S 27卒 升谷博)

## ▼行事委員会

### 新入会員歓迎会

昨年九月九日(日)金蘭会ホールに於いて、平成二十四卒の新入会員八十四名、先生十三名の出席のもと開催しました。



美味しいお料理とケーキや果物、出席者全員への参加賞、先輩会員ご提供の豊富な賞品によるゲーム等で、新入会員を歓迎しました。卒業後初めての学年会で、参加して下さった十三名の先生方や同窓生との会話も弾んでいました。

今後の同窓会活動への理解と参加につなごうと思っております。

なお、歓迎会のアルバムを見るためには、次のURLにアクセスしてください。

<http://kinran.jp/shinkan/passwordalbum.html>  
パスワード shinkan

(行事委員会委員長 S 40卒 安積 香代子)

### 平成二十五年卒の皆様へ

今年度の新入会員歓迎会を、母校の文化祭の日程に合わせて開催します。

日時 平成二十五年九月八日(日)

十二時三十分より

場所 金蘭会館二階 金蘭会ホール  
会費 無料

内容 立食パーティー ゲーム

詳細は、往復はがきにて案内いたします。金蘭会のホームページから申し込みます。

メールでの申し込み締め切り

八月二十二日(木)

◎奮ってご参加ください。





# 学年会だより

## あおぎり会

### 昭和十九年卒

今回のお誘いの書面にも、二〇一三年、あおぎり会のご案内の文言の下に、「米寿の集い」とあり、「還暦、古希、喜寿、傘寿と年を重ね、次は米寿となり、今回が最後の学年会になるかと存じます。」と書かれていました。

ホテルの交渉に当たった人々が、どのように申し上げたのか、ホテル側もよく気がつき、箸袋はもとより、器の一つに至るまで、御祝いに相応しい器と御料理で、本当に目出度さを味わい、感激させられました。その上、シャンソンを歌われたりと、卒業後の米寿の集いが、如何に目出度いかということが感じられました。

和氣満ちと七十数年前の事に花を咲かせ、米寿を迎えずに亡くなった人を偲び、この世に生を受けた私達が一番嬉しく感じたのは以上の事でした。最後にメロディも美しい校歌を、心の底から歌って行く末を念じ、現在の喜びがこのままであるように祈りました。

今後いくつまで命があるか存じませんが、皆様と今日のように、お話し合いをする機会があればどんなに幸せに思える事でしょう。皆様の御協力のもと、盛会裡に楽しく終える事の出来ました事を感謝いたします。

幹事 一同  
文責 田中 淑子

## 金桐会 (最終)

### 昭和二十三年卒

秋も深まる平成二十四年十月十八日、リーガロイヤルホテル(皇宙)で最終の同窓会を開きました。出席者四十七名、坪井先生(命名の金桐会も傘寿を通過した今、みなの意見で、結びの会となりました。亡くなられた先生方

や級友のご冥福を祈り、黙祷を捧げ宴会に移りました。

昭和十八年大手前の門をくぐって以来、戦争中親元を離れ生死を共に過ごした日々、移り変わった戦後の平和への道、その激動の中でも、今振り返れば、我が母校は「勉学」



の原点であったと思います。思い出は尽きず終会を惜しむ声と共に、今後の事等は答えない儘時が過ぎました。健康と今も尚失う事のない向上心を胸に母校の発展を願い、校歌斉唱で散会しました。尚会費残金拾貳万円は十一月十六日、金桐会へ志納させていただきます。この紙面をお借りして報告いたします。

幹事 一同  
文責 前田 伊都子

## 三期会学年会報告

### 昭和二十六年卒

三期会の学年会が、昨年十二月二日(金)に「ホテル阪急インターナショナル」で盛大に開催されました。本会は当初、四年に二度の開催でしたが、近年はこれが隔年に変更され、今回は早いもので卒業後六十二年、同時にお互いが丁度、傘寿(さんじゅ、数え八十歳)を無事に迎えた記念すべき年でもありましたので、その祝賀の宴をも兼ねて行いました。加齢による健康状況の変化などで、参加者数の激減を懸念しておりましたが、幸いにして東京を始め遠隔地からも出席され、前回開催時並みの六十一名の方々元気よく参加されました。これひとえに会員各位のご協力と、川井さんを始め幹事(一組、八組)のみなさんご尽力の賜物と感謝しております。

会合では、シャープ(株)の技術開発の先駆者となられた浅田さん(四組)の現役時代の

大変貴重な体験談を伺い、また高宮さん(三組)には素敵なマジックを披露していただくなど爽やかな秋のひとときを、全員最後まで楽しく有意義に過ごすことができました。

次回の学年会には六組と七組の幹事のみならずのお世話になりますが、お互いに行き届くだけ元気な間に参加できるように配慮され、昨年に引き続き、早速、本年十月六日(日)に開催していただける由、誠に喜ばしく、みなさん方との再会を心待ちにしております。

文責 一組 横得 幸雄

## 四期生学年会報告

### 昭和二十七年卒

昨年の記念学年会には、多くの方々にご出席いただき有難うございました。

今年も学年会のシーズンとなり、六月二十七日、中津のラマダホテル「花外楼大淀別邸」で、卒業六十一周年の学年会を開催しました。詳細は原稿の締切の関係で報告出来ませんが、来年以降も、開催し続けていく予定です。皆様方の協力をお願いします。

今回は東京二七会について報告します。東京二七会は昭和五十年代頃より、仕事や家庭の事情で首都圏在住の方々を中心となって始まり、今もなお春秋二回活発に開催されており、関西からも数名出席しています。今年も四月六日「東京芝とうふ屋うかい」で開かれ、二十七名が出席、桜の満開は過ぎていましたが、美しいお庭を眺めながら春の午後の楽しい一刻を過ごしました。秋の開催は十一月十六日「如水会館」で予定されています。照会は竹西さん迄。

文責 升谷 博

## 喜寿を迎えて 記念学年同窓会

### 昭和三十年卒

皆さん、お元気ですか。私たち同級生も本年(来年)に喜寿を迎え、大手前高校を卒業して五十八年になります。同級生全員が元気でバリバリというのは、いさ

さか無理な年齢になってまいりました。

阪神・淡路大震災を経験し、東日本大震災の状況を見ていると、普通に暮らせることが、どれほど幸せなことなのかよく分かります。何とか縁あって七十七歳まで生きてこられたことを喜ばなくてはと思っております。その幸せを皆さんと共感し、語り合いたく、喜寿記念同窓会を開催いたします。泊での開催はとの声もありましたが、市内のホテルで豪華に?との意見が多くありましたので、次のおり開催することになりました。

日時 平成二十五年十月十六日(水)

十二時三十分～十五時(受付十時から)

場所 ザ・リッツカールトン大阪・四階

大阪市北区梅田二丁目二十五

(電話 06-6343-1700)

会費 一万円

昨年に開催いたしました同窓会の参加者がやや少なくて、とても残念でした。今回は喜寿という目出度い同窓会です。一人でも多くの参加をお待ちしております。

文責 多田 嘉孝

## 三組会を開催しました

### 昭和三十四年卒

今年は一組・二組の女性組の幹事で、六月三十日(日)、アジサイの咲く六甲山ホテルでの開催となりました。

当日は、ハイキングで阪急六甲から摩耶山を經由して上がってくる人、山上の六甲山牧場などを観光した後到着する人など、八十一名が参加して、夕方から懇親会がにぎやかに開かれました。食事の後はフオークダンス、二次会でさらに盛り上がりました。

希望者五十三名は会場の六甲山ホテルに宿泊して夜景を楽しみ、翌日、ゴルフ組は日本最古のゴルフ場である神戸ゴルフ倶楽部へ、観光組は付近の高山植物園・オルゴール館へといくつかに分かれて、それぞれ六甲の緑をさらに満喫しました。

幹事 一同



## 古希記念学年同窓会開催のご案内

昭和(三十七)年卒

来春までに私達は共に古希を迎えることになりましたが、いかがお過ごしでしょうか。この度は、これを記念に左記の要領にて学年同窓会を開催いたします。

来年(平成二十六年)の開催ですが、ぜひ予定に入れておいて下さい。近くなりましたら往復はがきにて案内させていただきます。予定です。多数の方のご参加を願っております。

記

日時 平成二十六年五月十七日(土)

十二時開宴(十一時半受付開始)

場所 大阪キャッスルホテル

大阪市中央区天満橋京町一番一号

TEL 06-6942-2401

文責 石田 忠良

## 五十周年記念同窓会(予告)

昭和(三十九)年卒

私達の学年も来春卒業五十周年という大きな節目を迎えます。そこで、これを記念して来春京都で一泊(日帰りも可)の同窓会を開催することを計画しました。季節の良い時期ですので、京都観光も兼ねて、万障繰り合わせてご参加くださるようお願い申し上げます。詳しいご案内は改めてご通知いたしますが、今から予定に入れておいて下さるようお願いいたします。

記

場所 京都国際ホテル(二条城前)

日時 平成二十六年五月十八日(日)

十九日(月)

☆泊を予定していますが、日帰りも可能です。

会費 一泊 二万円

【日帰り】一万三千元(二次会有)

一万円(二次会無)

※記念誌代等含む。

幹事 留井、石田、大山、川端、米田、小寺

## 還暦同窓会報告

昭和(四十六)年卒

昨年十月二十八日に大阪堂島のANAクラウンプラザホテル大阪にて還暦記念同窓会を開催しました。当日は恩師の阪本先生・庭野先生をお招きし、同期百七十二名が参加して盛会となりました。

出し物として、音楽家の皆さんによるピアノ&ヴァイオリン演奏や弾き語り、入学以降各学年クラスの集合写真紹介、元名門リーダーが自らのEP盤コレクションから選び抜いた在学当時の流行歌のDJなどをお願いし、準備しました。皆様には楽しんでいただけたことと思います。

お開きのあと、フロアを移して甘党/辛党向けに分けた二次会場を設定しましたが、どちらも溢れるほどの盛況でした。一昔前とは異なり、場内禁煙を大人しく守ってくれて、快適に過ごすことが出来ました。

同期の皆さんが、これからの人生をより楽しく、実り多いものにするために、この小宴での再会やご縁が役立つことを願っています。

文責 高田 望



## 学年同窓会の準備

昭和(四十九)年卒

昨年十二月三日(土・祝)にハイアットリージェンシー大阪のゲストハウスにおいて学年会を開催し、ちょうど一〇〇名参加いただき楽しい時間を過ごしました。次回は平成二十八年のオリンピックの年になります。会場は母校近くを考えています。二次会は母校内の金蘭会館二階の予定です。ご期待下さい。

前々回の学年会の際に決定され、四十九年卒限定のSNSが平成二十年から始まり、日々活発に交流されています。懐かしい面々

と交流できて楽しそうです。SNSを通してブチ同窓会があちこちで行われており、各種サークルやファンクラブまでできています。ちよつと入ってみようかなと思う方はご連絡下さい。学年会のご案内を差し上げる都合上、ご住所に移動がありましたらご連絡お願い致します。

文責 (七組) 田中 宏幸

TEL 06-6630-3005(昼)  
FAX 06-6630-3015

## 卒業三十五年会

昭和(五十三)年卒

去る五月三日(祝)、大阪上本町のシエラトン都ホテルで、卒業三十五年目となる学年会を開催しました。当日は天候にも恵まれ、同窓生一〇二名、恩師の先生方六名を迎え、盛大に行うことができました。



開場は十二時、まず記念撮影をして(写真は、三回に分けて撮った一番目、二、三組です)、十二時半に開会となりました。前回の三十年会から五年間に亡くなった恩師一名、同窓生三名に黙祷を捧げた後、香川、森、河崎、渡辺、荒井、庭野各先生から挨拶を頂き、再び香川先生に登壇頂いて乾杯となりました。今回は、一年生、二年生の時のクラスを名札と式次第に記載し、着席テーブルを一定時間後にそれぞれ移動してもらって歓談としました。一年、二年の時の話にも花が咲き、予定の十五時間会まではあつと言った。その後、隣の広間に会場を移しての二次会、十七時に散会しましたが、それぞれ三次会、と続いたグループもありました。会の様子は、53年卒の新しいホームページ<http://otemae33.com/>に掲載します。出席者、欠席者のメッセージは、古いホームページに掲載しています。

文責 瀧美 寿雄

## 合言葉は「なないち」

昭和(六十二年)卒

平成二十四年七月十五日、卒業二十五周年の記念同窓会を、大阪駅前ホテルグランヴィアで開催しました。庭野先生、平野先生、半田(現姓甲田)先生をお迎えし、百六十名の参加のもと、お料理よりも、話をすることに忙しく、みな会場のあちこちで学生時代に戻ったようでした。終わりににはサブライズで同期の紅白にも出場した木山裕策君によるミニコンサートがあり、彼のリードによる校歌斉唱で閉会となりました。二次会は、同じホテル内で、百三十名の参加、また三次会は場所をデイスコに移しましたが八十名の参加があり、先生もお二人残ってくださいました。当日の様子は



<http://304.jp/otemae1987/5/login>でご覧いただけます。合言葉は「なないち」。今回ご参加いただけなかった方も是非次回ご出席いただけたらと思います。

文責 福味 真樹紅

## 卒業二十周年記念同窓会

平成(四年)卒

去る二月二十六日、平成四年卒(第44期)の卒業二十周年を記念した同窓会を開催しました。十三クラス、総勢六百三十名を数える大所帯の学年でした。

今回、その四割弱に当たる二百三十三名の同窓生と先生方十二名にご参加いただき、旧交を温めることはもちろん、新たな繋がりを見出す格好の場となりました。また、参加者が多すぎ、記念撮影を二回に分けてもらう必要があったほどの盛況振りでした。同窓会を行いたいと思っても、具体的に実



行に移す事が出来なかつた事がある方は、是非とも行動を起こすことをお勧めします。金蘭会の支援や「Jalbook」などのITツールの活用で、かつては難しかったことが実現しやすくなっています。



始まりは一人でも、その小さな波紋は大きな潮流に変わります。何年経っても目標が定まれば力を合わせることが出来る、これが大手前生の良さであることを実感した我々が断言します。後輩の皆様、「二十年目の再会」を実現しませんか？

我々もその後既に、分科会が三クラス実施されています。

文責 松下智也

## 支部この一年

### 京都支部

京都支部では総会・懇親会を年一回、春または秋の土・日曜に開催しています。昨年は十月二十八日(日)にホテル日航プリンス京都で五十名の参加を得て開催しました。懇親会に先立ち、徳島文理大学教授の八幡和郎先生に「日本の通信簿」と題して講演をいただきました。

今年も秋の開催を予定していますが、日時、場所共に未定です。

当支部では年会費を頂いておりませんので、どなたでも参加して頂けます。案内状を必要とされる方は、遠慮なくお申し出下さい。

TEL 075-83362

八幡市男山美桜一六

TEL・FAX 075-981-1544

支部長 S28卒 藤原 啓助

### 近鉄支部

近鉄支部では恒例の総会・懇親会を、今年十月十三日(日)〔当初予定の十月二十七日から変更〕に、昨年と同じく、近鉄奈良線あやめ池駅前の料亭「あやめ館」で開催しました。昨年は大正琴の演奏を披露しましたが、今年も桂福丸さんによる落語公演を予定しております。

桂福丸さんは以前金蘭会阪急支部の懇親会に出演されていますが好評だった由で、阪急支部の紹介で出演依頼したところ快諾いただきました。福丸さんは一九七八年神戸市のお生まれで、灘高、京大を卒業後、二〇〇七年に四代目桂福団治師匠に入門されたという変り種の落語家です。ご期待下さい。総会につきましては今までご出席の方には九月頃案内状をお送りする予定ですが、初めての方は当支部あてご連絡いただければ案内状を送らせていただきます。

TEL 0631-0026

奈良市学園緑ヶ丘二丁目二番二十八号

TEL・FAX 0742-44-8089

支部長 S32卒 織田 正利

### 南海支部

①懇親会  
本年度は、六月十六日(日)に、母校近くの「大乃や」にて開催されました。

「大手前高校五年四組」(出版文化社)の著者で経営コンサルタント・中小企業診断士の田村英也氏(S35卒)に「よもやま話」が国の課題を含めてと題して講演していただきました。

懐石料理に舌鼓を打ちながら、和気あいあいの雰囲気の中、クイズで頭の体操をしていただき、様々な賞品をゲットしていかれました。非日常の楽しい時間はあっという間に過ぎていきました。

②法廷傍聴会

毎年、西天満にある大阪地方裁判所において、法廷傍聴会を開催しています。皆さん裁判員になつたつもりで、いつも真剣に刑事裁判を傍聴されています。

③南海支部ニュースの発行  
今年度で南海支部ニュースが第十四号になりました。眼科医の岡本直之氏(S50卒)にIPS細胞について寄稿していただきました。さらに一層充実した内容にしたいと、皆さまからの投稿も少しお寄せ下さい。お待ちしております。

④入会受付中  
南海支部では、金蘭会会員の方でしたら、ご住所がどこであっても、ご参加いただいております。少し試しに見てみようかなと思われの方は、お気軽に声をおかけいただければありがたいです。大歓迎です。

TEL 06-6630-3005

大阪市浪速区難波中3丁目5番4号

TEL 06-6630-3005

FAX 06-6630-3015

田中宏幸法律事務所内

支部長 S49卒 田中 宏幸

### 阪急支部

阪急支部は、毎年一回、九月に懇親会(総会)を開催しています。

昨年の懇親会(総会)は九月十六日(日)ホテルアイボリーで開催。建築家樋口文彦氏(S34卒)から「お茶室について」というテーマで講演していただきました。

今回の懇親会(総会)は、平成二十五年九月十五日(日)千里阪急ホテル

地下鉄御堂筋線(北大阪急行)、または大阪モノレール「千里中央」下車。これまで会場として長年利用していたホテルアイボリーが、隣接する建物の解体工事で騒がしくなるため、変更しました。

当日、森延哉支部長の講演(模擬授業)があります。

卒業生であれば、阪急支部会員以外でも、どなたでも参加いただけます。案内状を必要の方は、お申し出下さい。

問い合わせ先

TEL 06-68663-5212

支部長 S30卒 森 延哉

TEL 072-734-6517

S37卒 奥本 登

### 阪神支部

阪神支部では毎年四月に総会・懇親会を宝塚ホテルで開催しています。今年も四月十四日(日)快晴、桜前線通過後の開催となりました。

栗山校長、石田金蘭会副会長、各支部長にご出席頂いて和気藹々の会となりました。

今回は母校吹奏楽部をお招きして、橋本昌子先生の指揮のもと、四十五人の生徒さんの素晴らしい演奏を聞きました。曲目は「バラエティーに富んでいて、懐かしい」「オンリーユー」のソロあり、スイングジャズあり。まして後輩という親近感、「可愛い!私にもこんな時代があったんや。嘘みたい!」なんて思ってもみ上げてそれは感動しました。ただ、スタンディングオベーションをするには私達聴く側が年を取り過ぎていて、気持ちはあっても実行出来なかつたことが心残りです。生徒さんは物足りなかつたかもしれませぬ。ごめんなさい。次は心に素直にノリノリでいきます。

支部の会は、いろいろな世代の方とお話出来るので同期会とは違う楽しみがあります。阪神支部では企画・運営に参加して下さい方を募集しています。また、ご意見をお寄せ下さい。今後ともよろしくお願ひ致します。

(阪神支部連絡先)

支部長 S27卒 升谷 博

TEL・FAX 078-413-6647

S32卒 真辺 和子

TEL・FAX 0798-51-0017



# 東京支部

東京支部は現在会員数約二六八〇余名、毎夏、齢五十を迎える学年が幹事を務めて支部総会・懇親会を開催しています。昨年の第八十八回支部総会は七月一日に東京タワーを間近に見上げる「ザ・プリンスタワー東京」にて、安橋金蘭会会



長と栗山大手前高校校長を来賓にお迎えして行なわれました。当番幹事の昭和五十六年卒生の見事な団結力のおかげで二〇〇名を超す同窓生が出席し、幅広い年代の大手前OG・OBが当番幹事の一人でジャズピアノリスト小川理子さんが奏でるスタンダードナンバーと美味しい食事に懐かしく楽しい時間を過ごしました。第八十九回総会・懇親会は本年七月二十一日(日)に「リーガロイヤルホテル東京」(早稲田)で開催します。支部会員はもちろん世界中の金蘭会会員の参加大歓迎です。詳しくは東京支部のホームページでご案内していますので新規登録や支部への連絡にご活用ください。また、支部会報「金蘭会」(OGVO)もホームページに掲載しています。五月発行「第二十号」では北海道大学総長山口佳三さん(S44卒)をはじめ会員の皆さん、そして二年を過ぎた被災地からのお便りや昨年の総会の様子をお読みいただけます。ぜひアクセスしてください。  
<http://www4airnet.ne.jp/~tkinran/>

支部長 S30卒 小田切康幸  
総務担当 S48卒 檜垣 恭子

## 会員からのお便り

### ☆桐 蹴 会(サッカー部OB・OG会) 創設 十周年記念事業開催

元サッカー日本代表 森島選手

(現セレッソ大阪アンバサダー)来たる!

平素は桐蹴会の運営に対し、心温まるご支援を賜り有り難うございます。平成二十四年十一月十八日(日)母校にて第十回OB戦・総会・親睦会を行いました(写真)。

今年には桐蹴会を創設し十年目を迎えます。

「会員相互の親睦」と「大手前高校サッカー部の支援」をコンセプトに活動を続けて参りましたが、これも偏に会員皆様のご理解とご支援の賜物と感謝致しております。

今年には創設十周年を記念して様々な事業を企画しております。今秋のOB戦には元サッカー日本代表で現在、セレッソ大阪アンバサダーの森島寛晃氏を招聘し、講演とともにOB戦



にも参加していただく予定です。また、記念品として大手前高校サッカー部創設時から写真集やパンフレットを作成中です。十一月三日(日)母校にて記念式典・総会・

OB戦を開催いたします。詳細につきましては、九月頃に改めてご案内を差し上げますが、できるだけ多くの方が参加されることを願っております。桐蹴会のブログ「蹴る蹴るボール」やフェイスブックにも掲載しますので一度アクセスしてみてください。

※ご自身ならびにご同輩などの情報提供、お問い合わせなどは左記までお願い致します。

〒五六五〇八七四

吹田市古江台五―三十三―三〇八

TEL: FAX 06-6832-1987

メールアドレス hogu31@dt.kinnet.jp

野口 幸一(S54卒)

### ☆バレーボール部 OB・OG会

皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

OB・OG会が今年も左記の要領にて開催されますので、奮ってご参加下さい。

ご案内の往復ハガキは四月下旬に発送しました。出欠のお返事が未だの方は宜しくお願致します。案内がなかったという方は、左記まで一報下さい。

#### 記

日時 平成二十五年八月十日(土)

受付 十二時 十二時三十分〜十五時三十分

場所 大手前高校内 金蘭会館二階

TEL: 06-6630-3005

FAX: 06-6630-3015

田中 宏幸(S49卒)

### ☆美術部OB・OG会「馬酔木会」

総会と懇親会の開催について

永らくお休みをしていました美術部OB・OG会「馬酔木会」(S25卒〜S44卒)の総会と懇親会を、有志の方々のお世話でこの度

久しぶりに開催する運びとなりました。

在学中とは見違えるようになつた母校を訪れ、青春時代の想いを懐かしむのもいいのではないかと計画いたしました。

皆様方、多数のご参加をお待ちいたします。

#### 記

開催日時 平成二十五年七月二十三日(火)

場所 金蘭会館二階 金蘭会ホール

内容 総会と懇親会

費用 3000円(当日徴収)

※馬酔木会の皆様には、別途世話人から案内状と出欠通知の返信はがきを、お送りいたしました。

(世話人代表者)

山崎(堀本)良子(S36卒)

TEL 06-6623-9032

事務方世話人

久木田(中野)道子(S37卒)

TEL 072-850-4067

細川 忠夫(S35卒)

TEL 0774-93-2960

\*詳細につきましては、世話人宛にご遠慮なくお問い合わせください。

文責 山崎 良子(S36卒)





# 会費納入にご協力を！

～金蘭会の活動を支えるのは、  
みなさまの年会費です～

年会費 2,000円 ※卒業後5年間は免除 (今年は平成21年から25年卒業の方)  
賛助金 1口2,000円 (何口でも可)

同封の振込用紙をご利用ください。

郵便局のATMをご利用頂くと金蘭会の手数料負担が40円安くなりますので、ご協力をお願いします。

「大手前だより」の発行、母校の国際交流支援の拡充、金蘭会セミナー・パソコンスクール・各種同好会活動の推進、国際グリム賞の選考・贈呈、WEB金蘭会の充実、会館の運営促進など、金蘭会は各種の活発な活動を展開しています。

皆さま方の積極的なご参加・ご利用をお願いいたしますとともに、同窓会として特色のあるこれらの活動を支えるために、会費の納入にぜひご協力賜りますようお願い申し上げます。

## 学年同窓会開催サポートご案内

1. 対象学年の会員宛名シールの提供……………10円/名
2. 対象学年の名簿一覧表(A3判)の提供……………100円/枚
3. 金蘭会館(大手前高等学校内)2階ホールの提供…  
昼間(11時～16時) 3000円/回  
夜間(17時～20時) 5000円/回

なお、大手前高等学校卒業後20年目の学年(今年は平成5年卒)については、開催をサポートする趣旨から、上記の料金を無料とします。大いにご活用ください。

学年代表評議員を通じて金蘭会事務局までお申し込みください。

06-6942-3947

## ●大手前高校同窓会金蘭会ホームページ

「WEB金蘭会」 <http://kinran.jp/>

## ●大手前高校同窓会金蘭会事務局

〒540-0008 大阪市中央区大手前2-1-11

TEL: 06-6942-3947

FAX: 06-6942-4124

受付: 原則として火・木曜日、午後1時～4時

転居・改姓・物故の際は事務局へご連絡ください。  
各種変更届、学年会・クラブOB会などの情報掲載希望、ご質問、ご相談、ご意見等、ホームページTOPページ左のメニューからも受け付けております。

## 編集後記

今年金蘭会は変化の年です。そこで本紙も見易くする努力をしました。母校便りの頁で、在校生への支援が、国際交流と文化行事だと明確になるように構成しました。

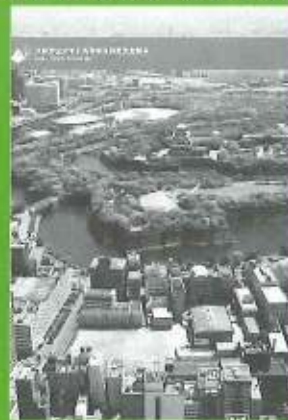
今年卒業目前で病のために学業を絶たれた後輩がいます。彼の遺志を受け継ごうと、母校では十月に催しが予定されています。九月の金蘭会セミナーはそれを応援したものです。

編集作業をしていると、金蘭会の活動にはお金が必要だと痛感します。会費納入にくれぐれも協力くださいませう、心よりお願い申し上げます。

(大鍛治)

## 金蘭会オリジナルクリアファイル販売中

単価200円 但し10部単位で販売(送料無料)



お申し込みは事務局 06-6942-3947まで